

CIGS セミナー「グローバル人材の本格的活用法—
日本企業におけるグローバル人材管理：総括と提言」
("Putting Global Talent to Work—
Managing Global Talent at 'Japan Inc': Conclusions and Recommendations")

<開催概要>

日時： 2015年11月25日 15:30～17:30

場所： CIGS 会議室（東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸ビル11階）

言語： 日本語および英語（英語の配布資料は短い日本語解説付き）

<プログラム>

| | |
|-------------|--|
| 15:30-15:40 | 開会のご挨拶 福井 俊彦（キヤノングローバル戦略研究所 理事長） |
| 15:40-15:50 | イントロダクション 栗原 潤（キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹） |
| 15:50-16:20 | セッションⅠ 講演 “Improving Matching between Foreign Employees and Japanese Firms” （「外国人労働者と日本企業とのミスマッチを解消する」） Hilary J. Holbrow（International Research Fellow, CIGS） |
| 16:20-16:50 | セッションⅡ 討論 日本研究者のコメントとホルブラウ女史の返事 小野 浩（一橋大学大学院国際企業戦略科教授） |
| 16:50-17:25 | セッションⅢ 質疑応答 モデレーター：栗原 潤 ディスカッサント：Hilary J. Holbrow、小野 浩 |
| 17:25-17:30 | 閉会の辞 栗原 潤 |

<セミナー内容>

グローバル市場において革新的で競争力を維持するためには、多様な人材の活用が不可欠である。こうした現実に対し日本企業は多様性という必要性に関し認識を強めている。しかしながら現時点では、被雇用者である外国人労働者の期待と、雇用者側である日本企業の企図との間にはミスマッチが存在し、外国人労働者の高い離職率と蓄積された不満という残念な結果を生み出している。本セミナーでは、このミスマッチの原因を詳説し、その改善策に関して提言を行い、多様な人材の活用を企図する企業の指針を提示する。

尚、本研究セミナーは、本年9月3日開催の「ジャパン・インクにおけるグローバル人材マネジメント：課題と戦略（“Managing Global Talent at 'Japan Inc.': Challenges and Strategies”）」を踏まえ、更にヒラリー・ホルブラウ女史が、研究を進めた結果を、米国帰国前に最終報告として開催するものである。

<登壇者紹介>

小野 浩（一橋大学大学院国際企業戦略科教授）

早稲田大学理工学部卒業。野村総合研究所、研究員・コンサルタントを経て、シカゴ大学大学院社会学研究科博士課程修了，Ph.D.（社会学博士）取得。ストックホルム商科大学准教授，テキサス A&M 大学准教授を経て2014年より現職。『日本労働研究雑誌』編集委員も務める。

専門は、人事管理、組織論、国際経営、人的資本理論、統計学、幸福度の研究。

Hilary J. Holbrow (International Research Fellow, CIGS)

Hilary Holbrow is an International Research Fellow at CIGS, a Visiting Scholar at Sophia University, and a Ph.D. Candidate in Sociology at Cornell University, where her research focuses on economic sociology, organizational behavior, and immigration. Her current research on globalization and HR management at Japanese firms builds on a career in U.S.-Japan relations, including employment with the Harvard Program on U.S.-Japan Relations, Japanese local government in Okinawa, and the Japanese Embassy in Washington D.C. This research is funded by the Fulbright Program and has been recognized by the Japan Foundation and the U.S. National Science Foundation. She has published on Japanese labor markets and Asian immigration to the U.S. in *Work and Occupations* and *Daedalus* and holds a B.A. from Boston University, and M.A. in Sociology from Cornell University.